



各位

会社名: AI フュージョンキャピタルグループ株式会社  
(コード:254A 東証スタンダード市場)

代表者名: 代表取締役社長 澤田 大輔

問合せ先: 管理本部共同管理本部長兼財務経理部部長 清水 幸雄  
(TEL: 03-6261-9511)

## 子会社の設立及び新たな事業（生活者向けサービス事業）の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、子会社を設立し、新たな事業（飲食、宿泊事業などの生活者向けサービス事業）を開始することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 子会社の設立及び新たな事業（生活者向けサービス事業）を開始する背景

当社グループでは、株式会社ショーケース、株式会社ラバブルマーケティンググループのように、各分野で強みを持つ企業によるアライアンス・グループを将来的に形成することを考えております。アライアンス・グループにおいては、グループ内の各企業が経営と商品・サービス提供の独立性を維持しながら、それぞれの顧客を互いに紹介しあい、コラボレーションによる新規サービスの開発・提供を行い、企業や地方自治体等の企業向け顧客が「何か困りごとがあれば、このアライアンス・グループに相談することで全て解決される」という存在となることを目指し、それに伴い各社の売上高増加とともに、顧客の囲い込みが期待されます。

これらの企業顧客向けサービス提供を通じて得たノウハウを生活者向けサービス事業領域で活かしていくことを目指し、ミライサービスホールディングス株式会社（以下、「ミライサービスホールディングス」）を設立し、新たに生活者向けサービス事業を開始することとしました。

ミライサービスホールディングスにおいては、レストラン、カフェ、居酒屋、カラオケ等の飲食店をはじめ、ホテル、旅館や、2025年8月に当社グループが株式を取得したタメニ一株式会社の結婚相談所など、生活者向けサービスを提供する様々な企業をM&Aで傘下企業とし、当社グループのアライアンス・グループが提供するDX・AI関連技術を活用したソリューションやSNSマーケティング等、また、ミライドアの持つ地方自治体ネットワークや地方創生ノウハウとのシナジー効果を追求し、更には、当社グループ企業で人材紹介業を展開するTHE FREE AGENT LAB株式会社との人材獲得におけるシナジー効果を追求し、企業価値の最大化をはかってまいります。

具体的なシナジー効果としては、主に以下が想定されます。

- (1) AIによる需要予測、メニューの最適化、価格戦略の高度化
- (2) 店舗運営オペレーションのDX（省人化、標準化、可視化）の推進
- (3) SNS、インフルエンサーなどを活用したブランド発信力、ブランド力の強化
- (4) 複数ブランド、複数サービスを横断管理するデータ基盤の構築

上記4点を中心として生活者向けサービス事業を展開し、当社グループの基盤である企業向け事業とのシナジー効果を創出することで今後の成長ドライバーと位置づけ、また、独立した組織として運営することで意思決定の迅速化・専門人材の確保・収益機会の拡大を目指し、「金融」×「IT」総合企業群」×「サービス企業群」×「地方創生」によりグループ全体の企業価値向上を目指してま



いります。

更には、当社グループにおいて展開する web3 の新技術（ブロックチェーン技術、暗号資産決済）とのシナジー効果の追求も検討してまいります。

## 2. 新たな事業（生活者向けサービス事業）の概要

### (1) 新たな事業の内容

レストラン、カフェ、居酒屋、カラオケ等の飲食店をはじめ、ホテル、旅館、結婚相談所などの生活者向けサービス事業

### (2) 新たな事業を開始する時期

2026年1月（予定）

### (3) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

当社グループ内で新たな事業（生活者向けサービス事業）を統括するミライサービスホールディングスの設立時の資本金として 1,000 万円の支出を予定しております。なお、今後、レストラン、カフェ、居酒屋、カラオケ等の飲食店や、ホテル、旅館などの M&A をしていく方針ですが、具体的な案件や支出する金額については現時点で未定のため、記載しておりません。

## 3. 設立する子会社の概要及び事業内容

(1) 商号	ミライサービスホールディングス株式会社
(2) 所在地	東京都港区六本木 1 丁目 9 番 9 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 松本高一
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・生活者向けサービス事業を営む子会社の経営管理</li><li>・飲食事業戦略、ブランド戦略、マーケティング戦略の立案</li><li>・新規サービスの企画・開発</li></ul>
(5) 設立時出資金	1,000 万円
(6) 設立年月日	2026 年 1 月（予定）
(7) 大株主及び持株比率	A I フュージョンキャピタルグループ株式会社 100.0%

## 4. 日程

- (1) 取締役会決議 2025 年 12 月 26 日
- (2) 会社設立 2026 年 1 月（予定）

## 5. 今後の見通し

本件は、以降、市場環境を見ながら中長期的な視点で生活者向けサービス事業から得られるデータを継続的に蓄積し、中長期的な飲食業の価値の増大を通じた当社グループの業績向上に資するものと考えております、株主価値の最大化に向けた取り組みを進めてまいります。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上